神奈川県鉄構業協同組合　　令和３年11月１日発行

月刊 かながわ鉄構協ニュース NO. 139

Tel　045(290)7600
Fax　045(311)7761

「溶接ヒュームの濃度測定」実施

右記記載の「溶接ヒュームの濃度測定」が、10月12日(火)に、平塚市の㈱渡辺鐵工所で行われた。

測定機関である㈱環境総合リサーチへ事前チェックシートにより溶接方法、溶接機、台数、作業内容、作業時間・人数などを報告・見積依頼したところ、人件費、直接経費、分析費、諸経費の計174,000円のところ、組合割引により140,000円の見積価格が提示されていた。

当日、環境計量士(濃度)、第一種作業環境測定士などの資格を有する同社の宮島教人氏により、溶接技能者２名に測定機器が取り付けられ、午前８時頃に測定が開始され、終日行われた。

分析結果は約１か月後に報告され、基準値超過の場合は環境改善提案・再測定が実施され、その後、呼吸用保護具の選定提案などもしてくれるとのことである。

なお、この測定に要する経費に対し補助金が交付されますので、ご希望者は右記のとおり申請してください。

第２期公募の締切は11月30日ですのでお急ぎください。(先着ではないそうです。まずは見積をとってください。)

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業「溶接技能者になろう！」企業訪問

一般社団法人日本溶接協会が、厚生労働省から受託した上記講習会のプログラムの一環として、訓練生と引率の先生が９月30日(木)、平塚市の㈱岸本建設工業を訪問した。建築鉄骨製作現場において、実際の溶接作業を見学するとともに、溶接業界、溶接求人状況などの情報を得て、知見を深める目的で行われた。

訓練生たちは、真剣に溶接作業を見学し、時折質問をするなど、熱心に取り組んでいた。

有害物ばく露防止対策補助金のご案内

特定化学物質障害防止規則等が改正され、2022年４月から、屋内で金属アーク溶接等作業を実施する事業者は、溶接ヒュームの濃度測定結果に応じ、換気装置の風量の増加その他必要な措置を講じなければならないこととなりました。法令の適用を前に溶接ヒューム濃度の測定を行う事業者に費用の一部を支援する「有害物ばく露防止対策補助金」が交付されます。

【補助の概要】

補助対象：作業環境測定機関に委託する溶接ヒューム濃度の測定に要する経費
補助率:経費の１／２
上限額：１人あたり２万円、１作業場４万円

【補助金公募期間】

第２期公募：令和３年10月１日～11月30日

【交付申請に必要な書類】

有害物ばく露防止対策補助金交付申請書
＜添付書類＞
１　ばく露測定に要する費用見積書
　　(写:作業環境測定機関作成)
２　事業場の概要書
３　ばく露測定をする作業場所の見取り図
４　確認書

【申請手続きの流れ】

作業環境測定費用の見積→補助金交付申請→交付決定通知→測定の発注・測定実施→測定結果報告→補助金の受領
測定の実施前に申請等が必要

【申請窓口・相談窓口】

（公社）全国労働衛生団体連合会（全衛連）
申請書類等の入手：
　http://www.zeneiren.or.jp
申請書提出先：〒108-0014
　港区芝4-11-5　田町ハラビル５階
相談等　TEL 03-6809-5855
（平日　午前９時30分～午後５時）
電子申請アドレス：　hojyokin@zeneiren.or.jp

京浜産業㈱起工式が執り行われた

10月20日(水)、晴天の下、久里浜新工場及び事務所棟の工事の無事･安全と工場の繁栄を祈願して、起工式が執り行われた。

作業効率性や社員のモチベーションの向上、地域貢献等を目指す社長の思いを込め、建物を新設することとした。

2022年５月竣工、10月からフル稼働を目指す。

「ＺＲＣ工法講習会」が開催された

10月９日(土)午後、神奈川中小企業センターにおいて、常温亜鉛めっき「ＺＲＣ」について学ぶ研修会(施工管理・施工資格取得講習会)が、青年部会及びＲＪＮ部会の共催で行われた。受講者は29名。

両部会長のあいさつの後、㈱ゼットアールシー・ジャパンの江田勝範氏から、ＺＲＣ工法の、溶融亜鉛めっきと同等の防錆効果をはじめとする特徴・メリットや用途などの詳細な説明の後、受講者が一人ずつ前に出て、ＺＲＣ刷毛塗り、後ウエットゲージによる塗厚測定の実習が行われた。

後日、受講者全員に「ＺＲＣ工法修了証」が交付された。

江田講師

「ヒルティアンカー施工講習会」開催

10月16日(土)午後、川崎市の日本溶接技術センターにおいて、標記講習会が開催された。ＲＪＮ部会の主催。受講者は17名だった。

日本ヒルティ㈱の石川洋輔氏から、アンカーの施工方法、注意事項などの説明を受けた後、受講者が実際にコンクリート片にドリルで穴をあけ、アンカーボルトを打ち込む実技講習が行われた。

その際には、経験豊富なベテラン受講者が、経験が浅い受講者に声をかけたり、フォローするなど、和気あいあいとした雰囲気の中で行われた。

講習終了後、確認試験に合格した全受講者に、３年間有効の「ヒルティ技術講習修了証」が交付された。

石川講師

賛助会員だより Part2 No. ９　　**こころと技術で未来社会をデザインする**

明治鋼業株式会社

東京都千代田区岩本町2-3-11
TEL:03-3861-0131　　FAX:03-3866-0969
yamamoto-t@meiji-kohgyo.co.jp
http://www.meiji-kohgyo.co.jp
担当:本社営業部部長　山本　剛

〈担当者コメント〉

昨年10月より着任させて頂いている山本剛でございます。
（ご挨拶が遅れておりました）

東京本社で鋼板営業を25年、栃木営業所勤務２年を経て、本社で建材製品の営業をさせて頂いております。

神奈川エリアで皆様のお役に立てるよう努力致しますので、ご指導ご愛顧賜りたくよろしくお願い申し上げます。

コロナ渦でお会いしにくい状況でしたが、これから皆様と末長いお付き合いができればと思っております。

何とぞよろしくお願い申し上げます。

プロフィール　1971年東京都生まれ。
東京都足立区在住(妻・子供三人)

●床・屋根用建材　ＭＡデッキ

合成スラブ工業会会員、施工性に優れたかん合式、小ロット短納期にも柔軟に対応します。

※ＭＡ７５にて新たに２時間高荷重耐火認定を取得しました。

●高耐食メッキKOBEMAG軽量製品(C形鋼、角パイプ)

物流倉庫胴ぶち向けなどで採用拡大中。ご相談ください。

本社事務所移転　９月　株式会社三起工業所　（新住所）平塚市田村９－１３－２２　（旧住所）平塚市田村９－１３－１８